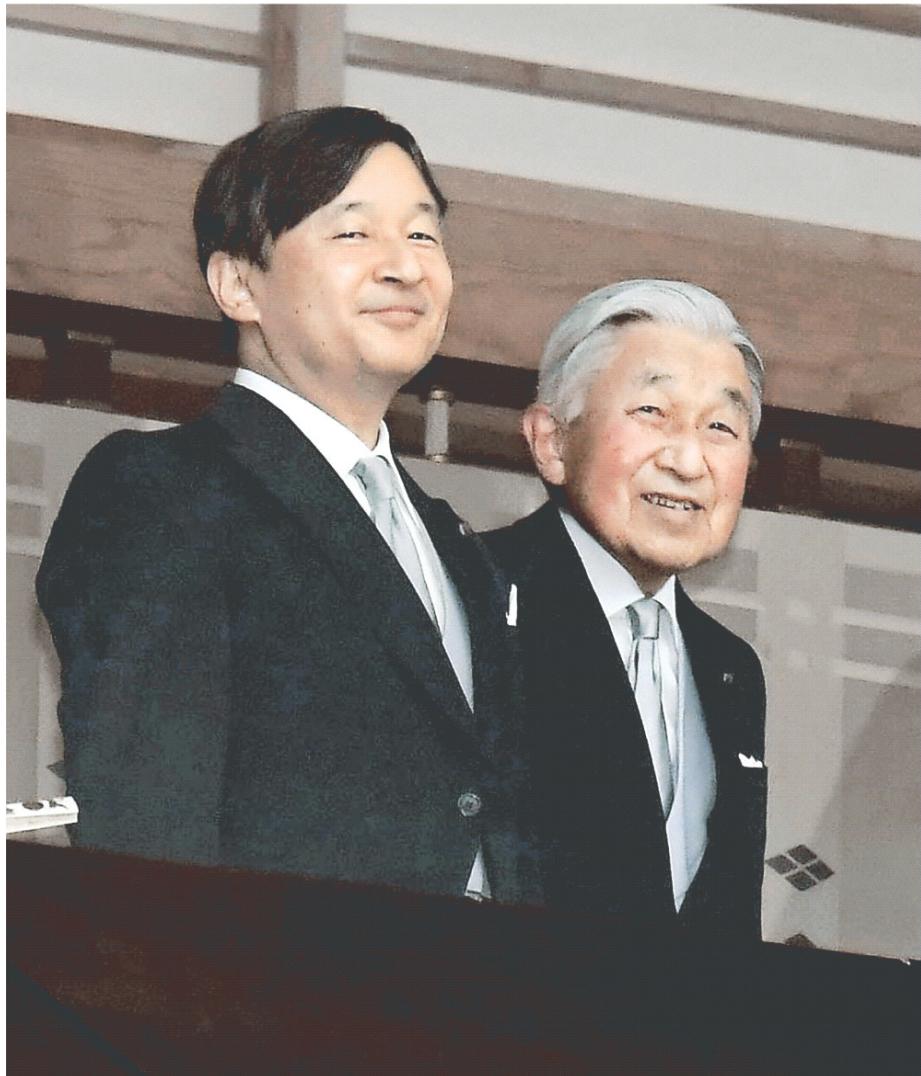


天皇陛下の85歳の誕生日を祝う
般参賀に臨まれる天皇陛下と皇太子さま



62年の「昭和」が最も長く 元号の期間

大化から平成まで247ある元号の中で最も長く続いたのは「昭和」だ。東大史料編纂所の山本博文教授によると、62年と13日で飛び抜けて長い。2位は「明治」の43年9カ月と7日。明治以降、天皇一代に一つの元号とする「一世一元」が制度化されたことが要因だ。鎌倉時代にはわずか2カ月余りで改められた「短命」元号もある。

かつて元号は新天皇の即位時に限らず、大地震や大火といった自然災害に加え、ききん飢饉や疫病が大流行した際などにも改められた。645年の大化から、江戸時代最後となる慶応までの約1200年の間に243の元号が存在しており、単純に平均すると、約5年に1回のペースで新元号が誕生したことになる。

最も短いのは鎌倉時代の「暦仁」

ただまっすぐに造り続けて100年。

—大正・昭和・平成と培われた匠の技と心を受け継ぐ、大工養成課の若き職人達—

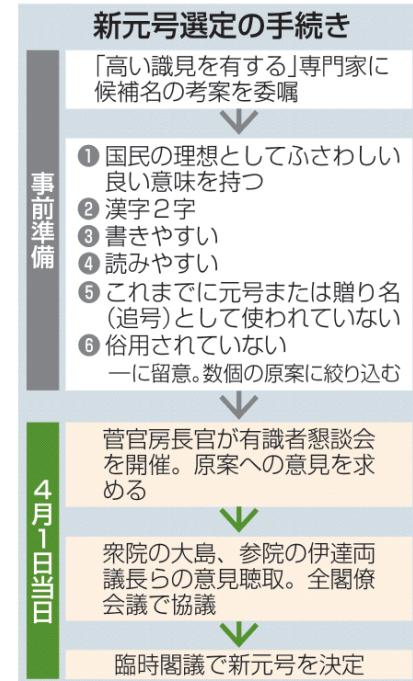


変わらずに、受け継がれるこころざし。

弊社は、2021年に創業100年を迎えます。初代である祖父が1921年（大正10年）に地元西方町で大工を初めてから、昭和・平成と、ただまっすぐにひたむきに造り続けてきました。
「いい家は大工で決まる」—祖父・父から受け継いだ確かな技と心を継承し、これから始まる新時代も、
地域社会にこだわるお客様の想いを誠実に継続して行きたいです。

新元号選定の手続きは、1989年1月に「平成」へ改元した際の手順を踏襲した。政府内で候補名を極秘に絞り込む事前準備を経て、1日は有識者からの意見聴取など分刻みのスケジュールの中での中で新元号を決定した。

「平成」改元の手順踏襲



極秘準備経て決定

その後、各界を代表する有識者を首相官邸に招

いて元号に関する懇談会を開き、原案への意見を求めた。衆参両院の正副議長からの意見聴取も実施。これらの議論を踏まえ、全閣僚会議で協議し、最終的に臨時閣議で新元号が決まった。



プロフィール
昭和62年 技能競技大会金賞受賞
昭和62年 横木原知事賞受賞
平成 3年 三代目柱梁となる
平成 6年 一級技能士合格
平成13年 足利市建築文化賞受賞